

令和6年度百石高等学校入学式 祝辞

草木が芽吹き、日増しに暖かさが感じられるこの春の佳き日に、晴れの門出をお祝いできますことを、心から嬉しく思います。

令和6年度新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、これまで惜しみない愛情を持って育ててこられたご家族の皆様、今日という日を迎えられましたことを心からお喜び申し上げますとともに、そのご尽力とご労苦に、改めて感謝と敬意を表します。お子様の立派な姿に感慨もひとしおのことと拝察申し上げます。

さて、新入生の皆さんは、大きな期待を胸に抱き、希望に満ち、それぞれの夢を膨らませて今日の日を迎えられたことと思います。義務教育を終え、皆さんは自らの意思で進学を選択した訳ですがこれから始まる高校生活は、人生の基盤をつくる大切な3年間になります。百石高校という素晴らしい環境の中で、失敗を恐れず、様々な物事に挑戦してください。時には思うようにいかないこともあるかもしれませんが、どんな経験も皆さんの未来につながる大きな財産となります。勉学に励むとともに、部活動や友達と過ごす時間も大切に、将来に向かって悔いのない有意義な高校生活を過ごしてください。

また、これからたくさんのお会いが訪れます。それらすべての出会いは、一生に一度の大切な出会いであり、機会です。ひとつひとつの出会いを大切に、自身の自立に繋げていただきたいと思います。

そして3年後、それぞれが目指す進路を実現し、大きな花を咲かせることができるよう祈っております。

百石高校の皆さんには、町のイベントである二十歳の記念式典での料理提供をはじめ、こども食堂やフードパントリーなど地域のボランティア活動、あるいはいちょうマラソン大会といったスポーツイベントへのスタッフ協力など、地元根差した活動や特色ある取り組みを続けていただいております。

新入生の皆さんも、これまで先輩方が築き上げた伝統を大切に受け継ぎ、溢れんばかりの活力と発想力で母校を更に発展させていくことを期待しております。

町といたしましても、将来に向かってひたむきに頑張る皆さんを見守り、支援し、成長の手助けをしていく所存であります。

結びに、百石高校のますますのご発展と、ご列席の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。お祝いの言葉といたします。

本日は、誠におめでとうございます。

令和6年4月7日

おいらせ町長 成田 隆